

北朝鮮の核実験に抗議し、世界の恒久平和を求める要請書

広島・長崎に落とされた原爆は一瞬にして多くの尊い生命を奪い、被爆から72年を経た今日でも、多くの人々がその後遺症に苦しんでいます。

このような悲惨な経験を二度と繰り返すことがないように、核兵器を廃絶し、恒久平和を実現することは、すべての人類に課せられた最大の責務であります。

しかし、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は、2017年9月3日に核実験に成功したと発表しました。これは2016年9月に続き6回目となるものであり、度重なる核実験や弾道ミサイルの発射等、国際社会の懸念と警告を無視して強行されたものであります。

このことは、わが国の安全に対するより重大かつ差し迫った新たな段階の脅威であり、地域及び国際社会の平和と安全を著しく損なうものであります。

板橋区は、1985年1月1日に、核兵器の廃絶を全世界に訴え、平和都市となることを宣言した立場から、このたびの北朝鮮の核実験を断じて容認することはできません。

ここに私は、56万板橋区民を代表し、貴国の核実験に対して強い憤りをもって厳重に抗議するとともに、貴国が国際社会と協調し、平和に共存する方策を選択するよう、強く要請いたします。

2017年9月4日

朝鮮民主主義人民共和国

国防委員会第一委員長 金正恩 閣下

板橋区長 坂本 健